

大阪+知的障害+地域+おもしろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 4048 号 2017.11.29 発行

「パラきっかけに日本変わる」香取慎吾さん、選手と語る 朝日新聞 2017年11月28日

香取慎吾さんが描いた「金メダル」に手を当てるリオ・パラ自転車代表の鹿沼由理恵さん（左）とリオ・パラ陸上代表の高桑早生さん＝遠藤啓生撮影

パラスポーツの競技団体を支援する「パラリンピックサポートセンター」に掲げられた壁画は2年前に香取慎吾さん自身が絵の具で描いた。その壁画の前で、香取さんが2人のパラリンピアンと語り合った。リオデジャネイロ大会代表、陸上の高桑早生さんと、自転車の鹿沼由理恵さん。なぜ、パラスポーツに打ち込むのか。パラリンピックをきっかけに、どんな社会や自分を目指すのか。



鹿沼 （絵に触れながら）これ金メダルですか？

香取 そう。目の不自由な人が触っても分かるよう、筆を使わずチューブで直接、絵の具を塗って凹凸を出したんです。車いすの人も触れられるようあえて低い位置に描いています。

高桑 恥ずかしながらちゃんと見たことがなくて。

香取 この絵は2015年のパラリンピックサポートセンターの開設に合わせて描いたんですが、どう？

高桑 色使い、バランスがすてき。かわいいです。

鹿沼 初めて触ったけど、暖かい感じがします。

リオ・パラ自転車代表の鹿沼由理恵さんに、自身が描いた壁画について説明する香取慎吾さん＝遠藤啓生撮影



香取 鹿沼さんはここに何度か足を運んだ？

鹿沼 ええ、何度か。

香取 何で触ってくれなかったのよ？

鹿沼 ええ！ 触れてはいけないような気がして。

香取 コーティングまでしたんですから。もっと触ってくれたらいいのに。

鹿沼・高桑 みんなにアピールしておきます。

リオ・パラ陸上代表の高桑早生さん（左）の競技用義足を手に笑顔を見せる香取慎吾さん。中央はリオ・パラ自転車代表の鹿沼由理恵さん＝遠藤啓生撮影



香取 高桑さんは左足のひざから下を失い、鹿沼さんは生まれつき目が不自由。体の一部の機能をなくしてもスポーツをやろうと思ったのはどうして？

高桑 私は中学1年生、13歳の時に骨肉腫で足を切断しました。足を残すという選択肢もあったんですが、スポーツをするために切ることを選びました。

香取 どういうこと？

高桑 それまでテニスをやっていて、足がなくなってもスポーツのない人生は考えられなかった。動かさない足を残すより、動く義足。その方が色々なことができると思ったんです。

香取 足を切る切らないということよりとにかくスポーツをしたかったんだ。鹿沼さんは？

鹿沼 私は視力が0・02で、視界の真ん中が見えません。体を動かすのは学校の体育ぐらいでした。でもクロスカントリースキーの合宿に参加する機会があって、片手のない選手が滑っているのを知ったんです。

香取 へえー。

鹿沼 走りにすさまじいまでの迫力がありました。08年から本格的に競技を始めて、10年バンクーバー大会に出場して、仲間の表彰式で会場に国歌が流れるのを聞いた。心に染みたんです。私も「金メダルをとりたい」と思い、そこからのめり込みました。

◇

香取 鹿沼さんのように生まれながら障害のあるひと、高桑さんのように、ある日、体の一部の機能を失ってしまうひともある。選手たちを前に自分もそうになったらと考えてしまうけど、想像ができない。二人の家族はどうだったの？

高桑 様々な思いは私より家族の方があったようです。周囲に障害者はいませんでしたからね。

香取 ああ、そうか。

高桑 両親は私の「自分で動けるようになりたい」という思いを尊重してくれました。だから、「危ないからやめなさい」ではなく「何でもやってみなさい」と。それでも母は、中学の3年間、一人で自転車通学をする私の送り迎えをしたかったみたいです。

香取 鹿沼さんのご家族も自立を育ててくれた？

鹿沼 買い物は兄よりさせられましたし、高野山の遠足前には、下見で登らされたこともありました。当日、みんなのペースについていけるようにと考えての行動だったようです。

香取 家族はみんな厳しくも、優しく包み込んでくれたんだ。二人は本当に真剣勝負の場で戦うアスリートなの、というぐらい穏やかな感じがする。1000日後の東京パラリンピックでは、競技に燃える二人の本気の姿が見たいなあ。

高桑 もちろん見せます。パラスポーツをどれだけ魅力的に見せられるかは選手側のミッション。1000日後に向けて、競技場では迫力あるパフォーマンスができるアスリートになることが私の使命です。

鹿沼 競技を極めながら、自分の壁を乗り越えていきたい。ゴールした時に「やり遂げた」という気持ちになれるよう、日々の練習を続けていきたい。

香取 目標も聞かせて。

高桑 100メートルは12秒台。走り幅跳びだったら6メートル近いジャンプをしてメダル争いに加わりたいです。

鹿沼 リオ大会では自転車でメダルを取ったけど、不完全燃焼だった。その時、「鉄人」という言葉が思い浮かんで、これで燃え尽きようと思った。今度はトライアスロンで自分の限界に挑戦していきます。

香取 僕はみなさんとお会いして、熱い思いや競技のことを知った。次はこれを「香取慎吾」を通してみんなに知ってもらえたらと思う。「慎吾ちゃん、そんなこと学んだんだね。私も知らなかったよ。そうなんだ」ってみんなに思ってもらえたら、うれしい。

高桑 香取さんにパラスポーツの盛り上げ役を担ってもらえたら、いいですね。

香取 ついてきてくれるファンはきっといると思う。だから、お力にはなれるはず。僕を通してパラスポーツに携わる人が増えていけば、20年大会の後の日本は変わっているはず。パラリンピックが盛り上がれば、そこから新たな日本が始まる気がするよね。

鹿沼 香取さんにパラスポーツの「する、見る、支える」をやっていただければ、その影響力から障害者を取り巻く社会が変わるかも知れない。それが東京大会だけでなく、その先、次世代のパラアスリートたちにもつながっていけばいいなと思います。

香取 パラスポーツをきっかけに日本が変わる。高桑さん、鹿沼さんに負けずに僕も頑



張っていきます。(構成・榊原一生)
香取慎吾さん(中央)の作品の前に並ぶ、リオデジャネイロパラリンピック陸上代表の高桑早生さん(左)と自転車代表の鹿沼由理恵さん=遠藤啓生撮影

〈かぬま・ゆりえ〉1981年5月、東京都町田市生まれ。ウイツコミュニティ所属。都立文京盲学校卒。25歳でノルディックスキー距離に出会い、10年バンクーバー・パラリンピック女子スプリント・クラシカル(視

覚障害)7位。自転車に転向し、16年リオ大会では女子タンDEM個人ロードタイムトライアル(視覚障害)銀メダル。現在はパラトライアスロンに挑戦中。

〈たかくわ・さき〉1992年5月、埼玉県熊谷市生まれ。エイベックス所属。中学1年の時に骨肉腫で左ひざ下を切断。東京成徳大深谷高1年で陸上を始め、12年ロンドン・パラリンピック出場。15年世界選手権は走り幅跳びで銅メダル。16年リオ大会は同種目5位、100メートル8位、200メートルは7位。

観戦、文化にしたい 2020年東京パラリンピック あす1000日前

東京新聞 2017年11月28日

2020年東京パラリンピックは29日、開幕まで1000日の節目を迎える。障害者のパラスポーツを盛り上げるための各種イベント、大会は加速度的に増えてきた。ただ競技観戦の経験がある人は少ない。スポーツとしての魅力を発信し、関心を集めるための鍵は何か。

日本財団パラリンピックサポートセンターはこのほど、元SMAPの稲垣吾郎さん、草なぎ剛さん、香取慎吾さんがスペシャルサポーターに就任したと発表した。社会的に影響力が強い3人がイベントに足を運ぶと記したツイッターのリツイート数は1万を超え、広報担当者は「パラ競技に興味を持ってもらい、生の魅力を知ってもらいたい」と、現地観戦者が増えることを期待した。

11月の初旬には、100メートルを10秒台で走る海外の義足アスリートが、特設トラックが敷かれた東京・渋谷の街を疾走した。買い物客は足を止め、その迫力を堪能した。

イベントの関係者は「パラ陸上の大会より、よっぽど多くの人が見た」と笑った。NHKは障害者のリポーターを起用すると発表。自治体や競技団体主催のパラスポーツ体験会も花盛りだ。

一方、競技会場の観客席は関係者が多くを占めるなど、観戦は文化として定着していないとの見方がある。競技普及も視野に、パラアスリートとして珍しいプロとなった陸上男子の山本篤（新日本住設）は「パラリンピックの認知度は100パーセントだが、選手名を挙げられる人はほとんどいない」と指摘する。

リオデジャネイロ・パラリンピックでは、国家主導で強化を続ける中国が100個以上の金メダルを荒稼ぎする中、日本はゼロに終わった。激しい競争を勝ち抜いた五輪選手に比べ、選手数が少なく競争が緩いという意見もある。

パラリンピック6大会に出場し、競泳で日本人最多の21個のメダルを獲得した河合純一氏は「トップ選手の環境は整ってきている。ただ、まだそんなに練習できていない。あとは指導者、本人の覚悟」と選手側の意識向上を求めた。

五輪にあってパラにないものとは。山本は「かわいい、かっこいい、すごいと思われるスター選手が必要。お気に入りの選手を見つけてほしい。そのためにメダルは必要」と語った。

SL広場から五輪機運を JR新橋駅前に電子看板

東京新聞 2017年11月28日

デジタルサイネージが設置されたSL広場のイメージ図（港区提供）



2020年東京パラリンピック開幕の1000日前となる29日、港区はJR新橋駅前のSL広場に、大型デジタルサイネージ（電子看板）を設置する。開幕日までの残り日数などを表示し、大会を盛り上げる狙い。

デジタルサイネージは幅4.2メートル、高さ2.7メートル。機材は区内に本社がある富士通が無償提供する。

区政や災害情報の表示のほか、大型スポーツイベントのパブリックビューイングなども検討している。設置は20年12月末まで。

武井雅昭区長は「多くの人が集うSL広場に設置することで、障害者スポーツの盛り上げに効果が期待できる」と話している。（梅村武史）

公的年金がもらえるのは、いつからなの？

読売新聞 2017年11月28日

原則65歳、ずらすのも可能

公的年金がもらえるのは いつからなの？

Q 公的年金って、お年寄りの生活の基盤になる大切なお金だけれど、何歳から受け取れるの？

A 自営業者などが加入する国民年金は65歳から。会社員や公務員が加入する厚生年金は現在、受け取り開始年齢を60歳から65歳に少しずつ引き上げている最中なんだ。だから、65歳前から受け取れる人もいる。2030年度以降は全員が65歳からになる。

Q もらい始める年齢が遅くなっていくのは、ちょっと不安だわ。

A 多くの職場が55歳定年だった時代には、厚生年金を55歳から受け取れた。その後、定年が引き上げられたことに伴い、もらい始める年齢もだんだん遅くなってきているんだ。

寿命が延び、年金をもらう期間も長くなっていくとみられる。年金財政への影響を考え、

海外では、日本より平均寿命が短い国でも、67歳や68歳などに引き上げる計画が進んでいる。日本でも、65歳より引き上げるべきだという人もいるよ。

Q 日本は今後、定年が65歳になるの？

A 今は60歳で定年になる会社が多い。でも、年金の受け取り開始は原則65歳だから、生活に困る人も出る。そこで、国は企業に対し、定年後も再雇用するなど、希望する人全員が65歳まで働ける仕組みを作るよう義務づけているよ。

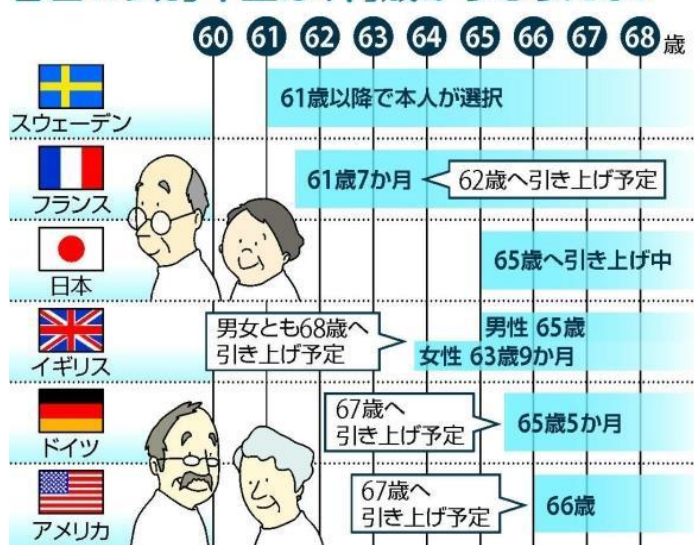
Q 60歳を過ぎると、働くのが難しいなど、早く年金をもらいたい人もいるのでは？

A そのような人のために、原則65歳の受け取り開始年齢を、60～64歳の間で早めることもできる。ただ、早くもらい始めると、月々の年金額は少なくなるから要注意。逆に、受け取り開始時期を、66～70歳の間で遅らせることもできる。遅くもらい始めれば、月々の年金額は増えるよ。

Q それなら、遅くもらい始めるのもいいね。

A 生活のためばかりでなく、健康のためにも働き続けたいと考える人は多いんだ。年金の受け取り開始年齢を、本人の希望で70歳より後へ遅らせることができるよう、制度を見直すべきだという意見もあるよ。(大広悠子)

各国の公的年金は、何歳からもらえる？



※厚生労働省の資料をもとに作成。各国の制度は2016年末時点。主な支給ルールのみを抜粋

母子手帳 ロシアで赤ちゃんの健康を守る 日本版を「輸入」

毎日新聞 2017年11月28日

ロシアで配布される母子手帳の表紙。「BOSHI-TECHO」の文字が入っている=協会提供

日本の「母子健康手帳」がロシア語に翻訳され、来年から政府系団体の主導でロシア国内に配布されることになった。日本生まれの母子手帳は世界30カ国以上に広がっているが、それぞれ国情に合わせて独自の編集がされており、海外の国が日本版を中身ごと「輸入」するのは初めて。表紙にはアルファベットで「BOSHI-TECHO」とも記され、関係者は「母子手帳が国際語になってくれるといい」と期待する。

「BOSHI-TECHO」海を越え

翻訳されるのは、一般社団法人「親子健康手帳普及協会」(東京都港区)が2016年に作った「20年をつづる母子健康手帳」。自治体からもらえる母子手帳は通常6歳までしか記入できないが、成人までの病歴記入欄や、児童虐待の防止や発達障害に関する説明なども付き、人気を呼んでいる。

協会理事で管理栄養士の白崎ユミさん(55)は、母子保健に長年携わるロシア人医師のラリーサ・スクラトフスカヤさん(75)と30年来の親交があった。今年5月、スク



ラトフスカヤさんは英語に翻訳された手帳を初めて手にし「素晴らしい」と絶賛。仲間とロシア語訳を始めた。同時に国立産科・婦人科・周産期医学医療研究センター長のゲナルディ・スヒーフさん（70）に普及を働き掛け、10月に関係者間で共同著作権の契約が結ばれた。

冊子は冒頭で、母子手帳が日本で半世紀以上前に誕生したことを紹介。妊娠時の注意や便の色による健康状態の見分け方など母子の健康に関する項目のほか、飲酒、喫煙、危険な性行為など思春期に直面する課題についても解説している。

協会によると、ロシアに母子手帳に相当するものはなく、子どもの予防接種も生後約1年までの簡単な記録しか残さないのが一般的という。スクラトフスカヤさんらは「妊娠の瞬間から母親の健康、20歳までの子どもの健康に関する全ての情報が含まれており、親や家族の関心を引きつける重要な本だ。母子手帳が日露間の文化対話促進に役立つと信じている」と評価する。

12月上旬にデータをロシア側に送り、製本でき次第、都市部から順次配布される予定。協会顧問の神馬（じんば）征峰・東京大教授（国際保健学）は「母子手帳は将来の健康リスクを減らす『社会ワクチン』として役立つ可能性がある。配るだけでなく、使い方のトレーニングがあると、より効果的ではないか」と話している。【谷本仁美】

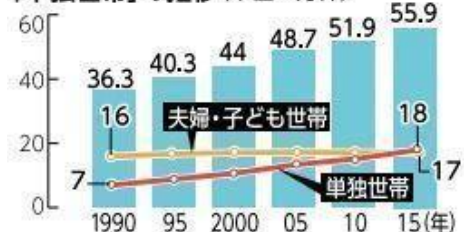
母子健康手帳

妊娠期から乳幼児期までの母子の健康記録をまとめた冊子。母子保健法により市町村にすべての妊婦への交付が義務付けられている。手帳の前半部分は全国共通で、後半部の健康や育児に関する情報は独自の編集が認められている。海外での母子手帳普及には国際協力機構（JICA）が中心となって取り組んできたが、民間では親子健康手帳普及協会がアジアやアフリカの大使夫人を招いて勉強会を開くなどしている。

単居最多、沖縄も 「夫婦と子」抜き32% 15年国勢調査

琉球新報 2017年11月28日

沖縄県の世帯総数と「夫婦・子ども世帯」、
「単独世帯」の推移(単位:万件)



2015年の国勢調査で、沖縄の家族類型のうち「単独世帯(1人暮らし世帯)」が世帯総数の32.4%を占め、「夫婦と子どもからなる世帯」(30.5%)を抜いて最多となった。南西地域産業活性化センター(NIAC)が27日、分析結果を発表した。全国では10年調査で初めて単独世帯が夫婦・子ども世帯を逆転し、その差が拡大する傾向にあるが、大家族の印象のある沖縄でも単独世帯が最も多

い家族形態となった。

県内の単独世帯は5年ごとの国勢調査で増加を続けているが、夫婦・子ども世帯は減少傾向にあり、3世帯に1世帯が単独世帯となっている。NIACは単独世帯が増える要因として、未婚者や夫と死別した女性高齢者の増加に加え、沖縄の特徴として離婚による単独世帯の割合が高いことがあると分析している。

沖縄の世帯総数は15年の国勢調査で

55万9215世帯。10年に比べて4万31世帯増加し、1990年との比較では1.5倍に拡大した。このうち単独世帯は18万974世帯で、世帯総数に占める割合も初めて3割を超えた。単独世帯は05年に13万3567世帯(世帯総数の27.4%)、10年に15万2589世帯(29.4%)と増加を続けている。これに対して夫婦・子ども

沖縄県の単独世帯の年代別の男女割合



世帯は、05年調査の17万3100世帯（世帯総数の35・5%）をピークに、10年に17万2115世帯（33・2%）、15年は17万639世帯と減少している。

単独世帯を男女別に見ると男性が52・1%で、女性の47・9%を上回る。特に40代の単独世帯では男性が61・7%を占め、年代別で最も高い割合となっている。一方で70代は女性が59・7%、80歳以上では女性が75・7%と男女比が逆転する。男性と女性の平均寿命の差により、夫との死別で単独世帯となった女性が男性を上回っていると見られる。

配偶関係別では「未婚」が8万3千世帯と最多、離婚による「離別」が3万2千世帯、配偶者との「死別」が2万7千世帯だった。全国では「死別」の割合が「離別」より高いのに対し、沖縄は離婚率の高さもあって「離別」が「死別」を上回っている特徴がある。また、50歳における未婚率（生涯未婚率）も沖縄は全国平均を上回りながら上昇している。

NIAACの金城毅上席研究員は「社会保障や住宅など各分野の政策で、家族形態の変化を踏まえた制度設計の見直しが必要だ」と指摘した。

2億円寄付集まる 小児患者家族滞在施設移転費 大阪日日新聞 2017年11月28日

大阪府吹田市の国立循環器病センターは27日、同センターに入院する小児患者の家族の滞在施設「おおさか・すいたハウス」の移転費用の一部として、2億円の寄付が集まったと発表した。2019年7月に北大阪健康医療都市（健都）に新築移転する同センターの敷地内にオープンする。

ハウスの移転費用のための寄付額が2億円を超え、会見で握手する後藤市長、小川久雄国立循環器病センター理事長、前納美奈子ハウスマネジャー（左から）＝27日、吹田市のおおさか・すいたハウス



移転費用確保のため、同市は16年2月に基金を設置。同年5月には関西の経済界と医療関係者による募金委員会が設立され、寄付を募ってきた。

寄付は全国から寄せられ、個人は約8500万円（1030件）、法人・団体は約1億2300万円（169件）のほか、イベントでの募金を含めた計約2億900万円（11月24日現在）に上った。

この日の会見で後藤圭二吹田市長は「政、官、財、医、民の五つのセクターが力を合わせてチーム戦で成し遂げた結果」と喜びを表した。

ハウスの移転費用は約3億5千万円を見込む。残りの1億5千万円は吹田市が現在のハウスを買い取ることで支援。ハウス移転後に現在の建物を休日急病診療所に変え、19年度中に開設する。

同ハウスは、2005年10月に開設。寄付とボランティアによって運営され、患者家族は1日千円で宿泊できる。

社説：悪質クレーム 人の不寛容が気になる 中日新聞 2017年11月28日

店舗などの接客現場で、客から従業員が受ける悪質なクレームやセクハラは深刻さを増している。立場の弱い者へのストレスのはけ口にも見える。人への不寛容が社会の中に広がっていないか。

- ・商品の返品時に「おまえはバカか」などと暴言
 - ・総菜の価格確認に行こうとしたら「待たせるな」と三時間、従業員を拘束
 - ・不良商品の返金の際、土下座で謝罪を要求
- 耳を疑うような客の迷惑行為を労働組合「UAゼンセン」が報告している。百貨店やス

ーパーマーケットなどで働く組合員を対象に実施したアンケートにでてくる事例だ。

74%が被害に遭ったことがあると回答している。複数回答による被害内容で多かったのは暴言だ。それ以外にも説教、脅迫、長時間拘束、セクハラ、金品の要求、土下座の強要まであった。

約五万人が回答し、うち三百五十九人は迷惑行為で精神疾患にかかったという。商品や対応に問題がなくてもクレームをつけたり、少しのミスに過剰な謝罪を求めることが現場を疲弊させている。

UAゼンセンがその対応策をまとめたガイドラインでは、クレームの特徴に高学歴、高所得だったり、社会への不満を持つ人が多いのではないかと分析している。

鉄道会社の駅員への暴力行為も以前から問題になっている。国土交通省によると二〇一五年度の発生件数は八百七十三件で、一二年度から件数はほぼ横ばい状態だ。加害者の約六割が飲酒していた。

もちろん商品やサービスに不備や要望があれば、それを客が企業に伝えることは当然である。企業も、クレームは商品・サービスを向上させるための有益な情報であるとの認識は前提だ。

ただ、こうした迷惑な行為に共通するのは、自分より立場の弱い人たちに不満の矛先を向けていることだ。日常のストレスを発散しているのだろうか。格差拡大などの社会問題が背景にあるようにも見える。

現場の従業員が安心して働けない深刻な事態ならば、既に企業に対応を義務付けているセクハラ対策のように働く人を守る手だてを取ることも必要だろう。

東日本大震災などの災害時に、深刻な被害に遭いながら助け合う被災者たちの姿は海外からも称賛された。

弱い者いじめにも見える行為の広がりや、社会からこの力を削（そ）ぐことになりはしないか。

小社会 「トイレのない家」があるという。途上国の話ではない…

高知新聞 2017年11月26日

「トイレのない家」があるという。途上国の話ではない。世界第3位の経済大国日本で、である。栃木県の下野新聞の連載「貧困の中の子ども」（ポプラ新書）に出てくる。子ども3人と母が生活保護を受けて暮らすアパート。部屋にトイレはあるが水道料が滞り水が出ない。用を足したくなれば深夜でも公園のトイレへ。「そこにいるよね、ね」。暗くて怖い男児がドアの前で待つ兄に話し掛ける。妹は小学2年になってもおむつを外せない。こうした世帯に対して専門機関や住民らが、粘り強く手を差し伸べる姿を連載は伝える。重要なのが学習支援。引きこもる子どもに学ぶ意欲を持たせ、再び学校に通えるよう導く。やがて進学への希望も芽生え始める。一方で生活保護世帯の子どもは高校卒業後、保護の対象から外れる。働いて収入を得られる、との理由からだ。自己責任や自助努力を求める考えもあるのだろう。しかし大学進学ともなると学費と生活費の負担はずっしり重い。親から子へ貧困の連鎖を断つため、教育を受けるチャンスを確保する。そうやってきたのも国である。最も弱い立場にいる子どもの高等教育の機会が、国の制度によって奪われる。そうであるなら矛盾と言うほかない。どんな環境にあっても学びたいという希望がかなえられるように、社会の仕組みを変えていきたい。憲法はひとしく教育を受ける権利を保障している。



月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も
大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行